

令和8年度 入学者選抜学力試験問題
聖徳大学／聖徳大学短期大学部
(C日程)

国 語

(注 意 事 項)

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 『国語』は第一問と第二問を解答してください。ただし、受験学科が文学部文学科の人は、第一問を必須、第二問(近代以降の文章)、第三問(古文)のうちいずれか1問を選択し、計2問を解答してください。
3. 試験開始の合図があったら、問題冊子3部(「国語(この冊子)」、「英語」、「その他の科目」)の計3部)、マーク式解答用紙(2科目受験：2枚、1科目受験：1枚)があるか確認してください。ページの欠落や乱れ、または印刷の不鮮明な箇所があれば監督者に申し出てください。
4. この時間の出題科目等は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	解答用紙	選択方式
国 語	2～29 (この冊子)	マーク式	2科目受験の受験者は、受験科目2科目の解答順および解答時間の配分は自由です。 試験開始後にこの表の範囲内で選択科目を選択することも可能です。ただし、学部・学科により指定科目が異なりますので、受験科目を間違えないよう注意してください。 ※「数学Ⅰ、数学A」を解答する場合は、この冊子裏面の解答上の注意も確認してください。この確認は試験開始前に行ってもかまいません。
英 語	2～12 (「英語」の冊子)	マーク式	
数 学 Ⅰ，数 学 A	2～6 (「その他の科目」冊子)	マーク式	
日 本 史 探 究	8～13 (「その他の科目」冊子)	マーク式	
世 界 史 探 究	14～31 (「その他の科目」冊子)	マーク式	
化 学 基 礎	32～37 (「その他の科目」冊子)	マーク式	
生 物 基 礎	38～47 (「その他の科目」冊子)	マーク式	

5. マーク式解答用紙は、1科目につき1枚を使用してください。マーク式解答用紙は、両面になっています。「数学Ⅰ、数学A」を選択する人は青い色の面を使用し、それ以外の科目を選択する人は赤い色の面を使用してください。使用しない面には何も記入しないでください。
6. 問題冊子およびマーク式解答用紙の指定欄に受験番号、氏名、その他必要事項を記入、またはマークしてください。
7. マーク式解答用紙の注意事項は、必ず読んでからマークしてください。
8. 解答には、HBまたはBの鉛筆(シャープペンシル可)を使用してください。
9. この時間に2科目受験の受験生は2科目選択し、解答してください。1科目受験の受験生は1科目選択し、解答してください。ただし、指定科目数を超えて解答した場合、全科目0点となります。
10. 志望する学部・学科の試験科目については、裏表紙に記載してありますので、必須科目および選択科目を確認のうえ解答してください。学科により指定科目が異なりますので注意してください(確認は試験開始後に行うこと)。

受 験 番 号		氏 名	
--------------------	--	------------	--

国語

必須問題

全員が解答すること。

第一問 次の文章を読み、後の設問（問一～問八）に答えよ。なお、設問の都合上、一部表記を変えたり省略したりした箇所がある。（解答はすべてマークシートに記入すること。）

(浦川通『AIは短歌をどう詠むか』による)

問一 本文中の傍線部①～⑤に相当する漢字を含むものを、次の各群のＡ～オの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は① 1、② 2、③ 3、④ 4、⑤ 5)

① ア|びる

ア ブームのイチヨ|クを担う。

イ ヨ|クヨウをつけて話す。

ウ シヨ|クにとらわれる。

エ ヨ|クシツを換気する。

オ ヨ|クチヨウには出発する。

② サ|カノボる

ア ソ|キユウして適用された。

イ ギヤツ|キヨウに負けない心。

ウ ジヨウシ|ヨウ気流に乗る。

エ コウジヨウ|的な紛争地域。

オ サイ|サンサイシ伝えたこと。

㉓ ハカ|る

ア ソク|テンは得意だ。

イ ソク|イの儀式。

ウ 健康のソク|シン。

エ オクソク|でものを言う。

オ 事態はシュウソク|しつつある。

㉔ イッ|キヨ

ア キヨ|シンタンカイ。

イ キヨ|トウ態勢。

ウ 総理大臣のキヨ|シュウ。

エ 財界のキヨ|トウ。

オ キヨ|ダクを得た。

㉕ チク|セキ

ア ジン|チクムガイな人。

イ チク|ザイに励む。

ウ チク|イチ報告された。

エ 古民家をイチ|クした。

オ ハチク|の勢い。

問二 本文中の傍線部 A「

」を説明したものとして、最も適当なものを次のア～オの

中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 6)

ア 言語モデルにたくさん考えさせて、自身が想像していたものとは遠く離れた新しい発見を手助けしてもらうような関係を結ぶこと。

イ 感情のないAIに対し、勝ち負けで判断するのは無意味であるため、あえて勝敗を決めないで互いに切磋琢磨^{せつさ}し合う関係を結ぶこと。

ウ AIを「壁打ち」の相手としてたくさん歌を詠ませて、これまでになかった斬新な表現方法を生み出させるような関係を結ぶこと。

エ 言語モデルに自分で考えた歌をたくさんインプットし、その中から評価が高いものを選び、AIを指導者として利用する関係を結ぶこと。

オ AIを利用し、歌のデータをどんどん増やしながら、類似した作品を詠んでしまわないように、創作の補助として使う関係を結ぶこと。

問三 本文中の傍線部B「」とあるが、それはどのようなことか。最も適当なものを次のア～オ

の中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は7)

ア 生成AIが作った「神秘の森の一部であった」のような、物語的な内容のこと。

イ 生成AIが作った「銀河鉄道本線の上」のような、典拠のある内容のこと。

ウ 生成AIが作った「廃墟と化した駅ビルだった」のような、事実と違う内容のこと。

エ 生成AIが作った「魔術師ギルド秘密事務局」のような、超現実的な内容のこと。

オ 生成AIが作った「惑星サイズの電子レンジ」のような、無意味な内容のこと。

問四 本文中の空欄 ・ ・ に入る語句は何か。その組み合わせとして最も適当なものを

次のア～カの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は)

ア	X		Y		Z
イ	X		Y		Z
ウ	X		Y		Z
エ	X		Y		Z
オ	X		Y		Z
カ	X		Y		Z

問五 本文中の傍線部C「

」の短歌についての解説

として最も適当だと思われるものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は)

ア 「指紋の指紋」は、人の痕跡を言語化した表現であり、筆者が一番伝えたいことであるため、「指紋」がくり返されている。

イ 「指紋」とは、テキストデータを集める際に残した文字そのものをいい、AIではなく人間らしさを象徴するための表現である。

ウ 「指紋の指紋 あなたのもある」に一字空白があるのは、あなたのもあるのかも知れない、という不確定さを表している。

エ 「あなたのも」は、言語モデルが学習する言葉の中に、私たちがこれまでに使っていた言葉も含まれているとい

う意味である。

オ 「あなた」は、この短歌を読む人だけでなく、生成AIを使うことになる人なら誰でもあてはまるという意味である。

問六 本文の内容に合致するものはどれか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は **10**)

ア 生成AIに「壁打ち」をさせ歌を詠ませると、人間はそこで得られる大量の歌を見ながら、「ほんとうに詠いたかった言葉」を早く正確に探すことができ便利である。

イ 生成AIの作る短歌は「文字だけを辿った先にみえたのはもう今もなく雨のみの夜」のような、意味不明な歌も多く混じるため、すぐに活用できるというわけではない。

ウ 生成AIと「壁打ち」をしてたくさんさんの歌を詠ませると、自分が最初に思い描いていた漠然としたイメージが徐々に鮮明になり、詠もうとした言葉を思い出すことができる。

エ 生成AIが学んだ学習データとなるテキストデータは、世の中の誰かがどこかで書いた、または誰かがパソコンやスマートフォンなどで入力した文章からできている。

オ 生成AIの作る短歌は「文字だけを辿った先にみえたのはもう今のわたしたちではなく」のように、定型から外れているものもあるため、量を詠ませることが大切である。

問七 本文中の二重傍線①「」とあるが、これは小林一茶のことである。一茶と同じ時代の人物は誰か。最も
適当だと思われるものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は⑪)

ア 紫式部 イ 世阿弥 ウ 夏目漱石 エ 与謝蕪村 オ 芥川龍之介

問八 筆者は他にも生成Aに短歌を詠ませ、自分で考えた作品と比較しています。次の文章を読み、本文の内容
と関わらせて(1)(2)に答えなさい。(解答番号は(1) ⑫、(2) ⑬)

(1) 傍線部D」

「とあるが、次の短歌の前者が筆者のもので、後者が生成AIのものである。①と②の短歌を比べた説明として、最も適当だと思われるものを次のア～エの中から一つ選び、その記号をマークせよ。

①

②

ア ①筆者の「 「は夫婦を表し、

「は生成AIの詠んだように」

「

いるという意味である。この相違を、筆者は自分の短歌は「 「表現と説明している。

イ ①の短歌で「 「という言葉を選んだ理由を、生成AIの短歌と見比べるまで自覚できずにいた。両者を比較することで、何気ない日常を詠みたいという自身の気持ちがり明確になったと説明している。

ウ ②筆者の「 「は意味もなく思いついた表現だったが、生成AIの短歌と比較し自身の表現に曖昧な点があったと自覚した。数字の「 「は無意味だとAIに批判されたと説明している。

エ ②の短歌で「 「は、咳をするまで無音だった駐車を表現したのだが、生成AIの「 「の方がわかりやすい。生成AIに茶化されることで自身の短歌が推敲できたと説明している。

(2) 傍線部 E

「とは、どういふものか。二つの文章をふまえ、最も適当だと思われるものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。

- ア 生成 A I に良い歌など作れるはずがない、という多くの人が抱いている思い。
イ 今はまだ人間が生成 A I に創作という分野では負けるはずがないという思い。
ウ 実際に短歌を詠む前に考えていたことや、最初に想像していた自分の思い。
エ 自分は人間としてこう生きていきたいと思っている、理想的な自分の姿。
オ 短歌を詠む際に、少ない言葉の中から創作活動をしてしまっている自分の姿。

選択問題

文学部文学科の受験者は、第二問（近代以降の文章）と第三問（古文）のうち、いずれか一問を選択して解答すること。文学部文学科以外の受験者は、第二問を解答すること。

第二問

次の文章を読み、後の設問（問一～問八）に答えよ。なお、問題文には設問の都合で省略した箇所や、表現や表記を改めた箇所がある。（解答はすべてマークシートに記入すること。）

(中村桂子『科学者が人間であること』による)

問一 本文中の傍線部(a)～(e)に相当する漢字を含むものを、次の各群のA～Oの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号はa 14、b 15、c 16、d 17、e 18)

① シテキ

A 船のキテキが聞こえる。

I カイテキな生活を送る。

U 交通違反をテキハツする。

E プロにヒツテキする腕前だ。

O スイテキがぼちゃんと落ちる。

② エイセイ

A 故人のイエイに手を合わせる。

I 西郷は維新のエイケツである。

U シュエイが警備に当たる。

E 新進キエイの作家である。

O 支店長にエイテンする。

③ フハイ

A 風紀がタイハイする。

I セイハイは時の運だ。

U ハイキガスは有害だ。

E 神社にサンバイする。

O 事件のハイゴを洗う。

④ ショウトツ

ア この劇は時代コウショウが適切だ。

イ ショウガイ係が外部と連絡をとる。

ウ 鉄砲からはショウエンが出る。

エ 危機にケイショウを鳴らす。

オ 意気ショウテンの勢いだ。

⑤ チソウ

ア ニンソウの悪い人がある。

イ 山川ソウモクの美しい土地だ。

ウ 社のジョウソウ部と意見が異なる。

エ ドウソウの友人と久しぶりに会う。

オ 漱石と鷗外は近代文学のソウヘキである。

問二 本文中の空欄 ①・②・③ に入る語句は何か。その組み合わせとして最も適当なものを

次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 19)

- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| オ | エ | ウ | イ | ア |
| ① | ① | ① | ① | ① |
| | | | | |
| ② | ② | ② | ② | ② |
| | | | | |
| ③ | ③ | ③ | ③ | ③ |

問三 本文中の三箇所Xには、同じ語句が入る。どんな語句が入るか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は 20)

ア
イ
ウ

工才

問四 傍線部A「
」とあるが、この趣旨の説明として最も適当な

ものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は **21**)

ア 科学自体どんどん進歩するものだから、数字で示されたものにも間違いがあり得るという限度について常日頃、自覚的であるべきだ。

イ 科学技術のおかげで便利な暮らしを送る中、人間の五感は鈍くなってしまったので、生きものとしての感覚を取り戻す必要がある。

科学的な知見に基づいて示された数字を目安にとらえた上で、自ら生まれもった力を積極的に活用して生
活しなければならぬ。

工 科学的な見解は最終的には信用できないものなので、自分自身の直感を頼りにし、常に確認を怠らない用心深さが欠かせない。

才 科学が導き出す数字と人間の生きものとしての感覚に違いがある以上、科学を信じこむことには日常生活上の危険がともなう。

問五 傍線部B「」

「、傍線部C「」

「とあるが、それぞれのどのような意味か。次の各群

のA、オの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号はBⅡ22、CⅡ23)

B「」

- ア 生きものとしての直感を抑えこんで生活している。
イ 他人に流され、無思慮な自分をかえりみしていない。
ウ 真偽などをよく考えず、そのまま受け入れている。
エ 自分で負うべき責任でも、あえて目を背けている。
オ 迷信や俗信のもつ不合理さに注意を向けていない。

C「」

- ア 一点について考えこむよりも全体を感じとるべきだ。
イ 一件の小事に気をつけないと大事にも気づかない。
ウ 一個のささいに思える事実が実際には重大である。
エ 一つの事柄がひいては他の多くの事柄に結びつく。
オ 一步の積み重ねからいずれ大きな目標に達する。

「とあるが、ここには科学者である筆者のどのような態度・姿勢が見てとれるか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は24)

ア 幼少期から信じていた説が誤りであったことに落胆しながらも、真実が判明すればそこに新たな興味を持ち始めるといふ、融通無碍な姿勢。

イ 過去の科学者による研究成果について常に検討し、現代科学の高みから批判を加えることを通し、最終的な真理に近づくことに喜びを覚える態度。

ウ 研究の成果は常に更新されるもので、いつまでも最終的真理にたどり着くことはできないという一種の諦念を抱きつつ、真理に思い焦がれる姿勢。

エ ある科学的見解を絶対視して満足するのではなく、純粹な知的好奇心を持ち続けながら、先行する学説を相対化して真理を追い求める態度。

オ 過去と現在の学説に矛盾が生じても拘泥せず、そこにこそ科学の進歩を認め、いつそその進歩を目指そうとする無垢でひたむきな姿勢。

問七 本文から次の一文が省かれている。この文は、本文中の（Ⅰ）～（Ⅴ）のうち、どの箇所へ入るか。最も適当なものを後のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。（解答番号は 25）

ア（Ⅰ） イ（Ⅱ） ウ（Ⅲ） エ（Ⅳ） オ（Ⅴ）

問八 本文の内容に合致するものはどれか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。（解答番号は 26）

ア 五感による判断は不正確なところがあるものの、地球上に生命が誕生した悠久の昔から、生きものたちは感覚に頼って厳しい自然の中を生き抜いてきた。

イ 地球上に生きものが誕生した時期については結論がすでに出ていて、今や科学者たちの関心は地球外生命がいつ生まれたかを解明することに向けられている。

ウ 地球外生命の存在は、いずれは宇宙の仲間との交流さえ可能になるかもしれないという希望を抱かせるもので、科学者たちは胸を躍らせて研究に励んでいる。

エ 現代人は科学技術に基づいた便利な暮らしを享受しているが、その一方で、生物学や宇宙科学による科学的知見について謙虚に学ぶことが必要とされている。

オ 現代の科学では、地球の環境が整うと長い時間を置かずに生命が生まれ出たと考えられ始めていて、地球外にも生命が存在するという期待が高まっている。

選択問題

文学部文学科の選択問題。

文学部文学科以外の受験者は解答しないこと。

第三問

次の文章は『大和物語』に載る話である。これを読み、後の設問（問一～問六）に答えよ。（解答はすべてマークシートに記入すること。）

問一 本文中の傍線部①～④の動詞の活用の種類は何か。最も適当なものを次のア～カの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。同じものを二回以上選んでもよい。(解答番号は①㉒ ㉓、②㉔、③㉕、④㉖)

ア 四段活用 イ 上一段活用 ウ 下一段活用 エ 上二段活用 オ 下二段活用
カ 変格活用

問二 本文中の傍線部①～④の主語は誰か。最も適当なものを次のア～ウの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークせよ。同じものを二回以上選んでもよい。(解答番号は①㉗ ㉘、②㉙、③㉚、④㉛)

ア をば イ 男 ウ 妻(嫁)

問三 本文中の傍線部A「

、B「

、E「

」の解釈として最も適当なものを次

の各群のA、B、C、D、Eの中からそれぞれ二つずつ選び、その記号をマークせよ。(解答番号はAⅡ 35、BⅡ 36、EⅡ 37)

A

ア おざなりなこと

イ ばかみtainなこと

ウ 意地悪なこと

エ 乱暴なこと

オ 悪口を言うこと

B

ア 不満を口にするようになり

イ じゃまだと感ずるようになり

ウ もう出て行きたいと思ひ

エ 長生きすることを願ひ

オ 看病することがつらくなり

E

ア 止まることもなく

イ ためらいながらも

ウ 後ろを振り返りながら

エ 理由も伝えず

オ 返事もしないで

問四 本文中の傍線部C「」とあるが「」は何を指しているか。最も適当なものを次のア～オの中から

一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は38)

ア 「をば」を山に呼び出し殺害すること。

イ 山の寺に「をば」を連れていくこと。

ウ 妻の文句を聞かずに無視すること。

エ 「をば」を山奥に捨てに行くこと。

オ 「をば」に出ていって欲しいと言うこと。

問五 本文中の傍線部D「」の説明として最も適当なものを次のア～カの中から一つ選び、その記号をマーク

せよ。(解答番号は39)

ア 「奉ら」は尊敬の意味を持つ補助動詞で、男から山寺に対する敬意を表している。

イ 「奉ら」は尊敬の意味を持つ補助動詞で、男から姪たちに対する敬意を表している。

ウ 「奉ら」は謙譲の意味を持つ補助動詞で、「をば」から山寺に対する敬意を表している。

エ 「奉ら」は謙譲の意味を持つ補助動詞で、男から「をば」に対する敬意を表している。

オ 「奉ら」は丁寧の意味を持つ補助動詞で、「をば」から姪たちに対する敬意を表している。

カ 「奉ら」は丁寧の意味を持つ補助動詞で、山寺から「をば」に対する敬意を表している。

問六 本文の内容に合致するものはどれか。最も適当なものを次のア～オの中から一つ選び、その記号をマークせよ。(解答番号は40)

ア 「わが心」の和歌を詠んだのは男で、若い頃から世話になった母親代わりの「をば」を、妻の言うがままに山に置き去りにしてきたことを後悔し、考えを改めて家に連れ戻すことにした。

イ 男は「わが心」の和歌を詠み、山に出ている月を見て、最近でこそ不仲になった「をば」だったが、長いこと親のいない自分をなぐさめてくれた存在であったことを思い出し、強く反省した。

ウ 男の親は若い頃に亡くなり、「をば」に育てられたが、妻はそのことに對して強い不満を抱き、男がどれほど自分をないがしろにし、「をば」だけを大切にしているか怒りをあらわにした。

エ 男は妻に再三説得されて、ようやく「をば」を山寺の養老院に連れて行くことを決心し、山の僧侶の話は尊いのでしばらくそこで暮らすように説得し、妻とのぎくしゃくした関係を修復した。

オ 男は「をば」とうまくいかない妻に嫌気がさし、女たち二人をしばらく山寺に住まわせようと決心したが、一人になるとやはり寂しくなり自分の行動を後悔して山に迎えに行った。

試験科目

	学 部	学科・コース	必須科目	選 択 科 目
大 学	教育学部	児 童 学 科 教 育 学 科	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。
	心理・福祉学部	心 理 学 科 社 会 福 祉 学 科	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。
	文学部	文学科 教養デザインコース	－	選択科目①と選択科目②を受験する。 選択科目① 「国語」、「英語」から1科目選択。 選択科目② (選択科目①との重複は不可) 「国語」、「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」の中から1科目選択。
		文学科 国際文化コミュニケーションコース	「英語」	「国語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」から1科目選択。
		文学科 日本語・日本文学コース	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」から1科目選択。
		文学科 書道文化コース	「書道実技」	「国語」、「英語」から1科目選択。
		文学科 歴史文化コース	－	選択科目①と選択科目②を受験する。 選択科目① 「国語」、「英語」から1科目選択。 選択科目② (選択科目①との重複は不可) 「国語」、「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」の中から1科目選択。
		文学科 図書館情報コース		選択科目①と選択科目②を受験する。 選択科目① 「国語」、「英語」から1科目選択。 選択科目② (選択科目①との重複は不可) 「国語」、「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」の中から1科目選択。
	人間栄養学部	人 間 栄 養 学 科	－	選択科目① 「国語」、「英語」から1科目選択。 選択科目② 「数学Ⅰ、数学A」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。 選択科目①と選択科目②の両方を選択し、受験する。
	看護学部	看 護 学 科	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。
	音楽学部	音 楽 学 科	「国語」	「英語」、「数学Ⅰ、数学A」、「日本史探究」、「世界史探究」、「化学基礎」、「生物基礎」から1科目選択。
	短期大学	保 育 科	－	「国語」、「英語」から1科目選択。
		総 合 文 化 学 科	－	「国語」、「英語」、「数学Ⅰ、数学A」から1科目選択。